

大臣官房官庁営繕部における平成25年度優良工事等表彰選定理由

表彰種類	受賞団体又は受賞者	選 定 理 由
《優良工事表彰》	工 事 名：国立国会図書館東京本館改修 (11) 電気設備その他工事 受賞団体：日本電設工業 株式会社 営業統括本部	本工事は、受変電設備の老朽化に伴い、配電盤を更新するとともに中央監視設備の改設をする工事であったが、年間約50万人が来館する国立国会図書館東京本館の業務に支障を来さないよう、余儀なくされる停電を出来るだけ少なくする必要があった。更新作業の準備として、事前調査に基づくケーブルブレイクカットを行うほか、応援社員を含めた事前検討会を開催し、タイムスケジュール入り詳細工程やステップ図を示し作業内容を周知した。 また、配電盤の現場受け入れ後の試験実施は、工事の円滑化と施工後のリスク低減に資する内容であった。
《優良業務表彰》	業 務 名：官庁施設の設計初期段階における省エネに資する設計手法の検討業務 受賞団体：株式会社 蒼設備設計	本業務は、建築計画の設計初期段階において、建築的アプローチの工夫により建築物の省エネを図るため、省エネに資する建築的アプローチを採用した際の定量的効果等についての検討・整理を行う業務であった。 建築物のエネルギー消費のシミュレーションについては、建築計画上の工夫に焦点を当てての検討は前例が少ないなか、照明エネルギー量の把握や、建物エネルギー量の比較方法について積極的な提案を行うとともに、与条件を整理した上で建物モデルを設定し、建築的アプローチの組合せによる膨大な数のシミュレーション結果を遅滞なく算出するなど、その成果は高い水準のものであった。
《優良業務表彰》	業 務 名：警察総合庁舎外1件改修(11) 設備設計業務 受賞団体：日和エンジニアリング 株式会社	本業務は、経年劣化対策や機能性及び保全性の向上の観点から、受変電設備をはじめとして分電盤、電灯幹線等電力供給設備の全面改修を行うための設計業務であった。既存図面からは施設の現状把握が非常に困難な中、現地調査に十分な時間を費やし、改修を行う上で制限となる施設特有の与条件整理、課題や問題の解決に積極的に取り組んだ。 また、国と都の合築施設であったが、それぞれの施設機能を維持しながら改修計画を立案し、工事上の仮設や工程の検討・提案を適切に行い、その成果は高い水準のものであった。
《優秀技術者表彰》	業 務 名：警察総合庁舎外1件改修(11) 設備設計業務 職 名：管理技術者 受 賞 者：日和エンジニアリング 株式会社 酒井 治彦 氏	老朽化した電力設備の現状把握のための現地調査に十分な時間を費やした。また、改修を行う上で制限となる施設特有の与条件整理、課題や問題に対し、管理技術者として各担当技術者を的確に統括し、発注者に要点を明確に説明し、柔軟に協議を行い、的確なスケジュール管理を行って課題等を解決に導いた。 管理技術者として行うべきマネージメントを期待以上に実施した。